

滋賀県防災アプリの開発 -自助よし、共助よし、公助よし-三方よしの防災アプリ

1. 滋賀県防災アプリの概要

■防災気象情報等を的確に伝え、**避難行動を促す**アプリの導入を目指す。

防災ポータル
(防災危機管理局)

滋賀県土木防災情報システム
(流域政策局)

ロードネット滋賀
(道路保全課)

【現状の防災関連システムの課題】

- ・必要な情報が分散し使いにくい。
- ・住民の避難行動に結びつきにくい。

集約

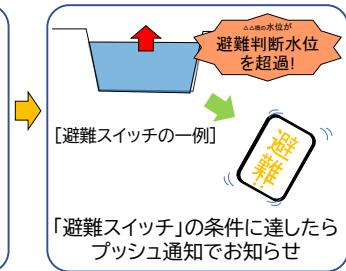
●外部データ連携



分散していた情報を集約

●マイ・タイムライン作成・通知機能

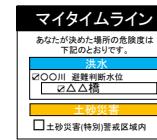
タイムラインをデジタル化し、スマホが避難を呼びかける。



訓練機能も搭載

●マイ・タイムラインの提供・グループ共有機能

自治会等のグループでタイムラインを共有する。



グループ
共有



●多言語対応

外国人居住者も利用できるアプリを目指す。

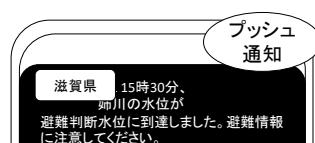


- ・やさしい日本語
- ・英語
- ・中国語(簡体字)
- ・韓国語
- ・スペイン語
- ・ポルトガル語
- ・ベトナム語

訓練機能と合わせ、防災意識を高める効果を狙う

2. アプリの主な機能

●プッシュ通知機能



防災情報を集約し、プッシュ通知で情報を伝える。
(情報はユーザーが選択。一部強制通知項目あり。)

- ・防災気象情報
- ・観測情報
- ・県からのおしらせ
- 等を通知

●避難所検索機能

地図上で避難所の場所を検索できる。



●ハザードの表示・判定機能

ハザード情報を地図上で表示。
さらに、任意の場所のハザード情報を判定できる。



3. 開発行程(予定)

